

新年度予算  
ただ  
議員が質した  
199のこと

P.2

議員のつぶやきにも注目  
一般質問に  
10人が登壇

P.10



満開の桜の下で「ハイ、ポーズ！」(竹沢小学校ピッカピカの1年生)


# あがれ

No.79

2016 春

3月定例会

埼玉県小川町議会



わたしのひとこと「だから小川が好き」

P.17



川井愛梨さん  
育児を前向き  
に楽しくやつ  
ていきます

古川瑛子さん

小川町に  
住んで33年  
小川町大好きです



P.18

大胆リニューアルの  
議会だより  
6つの約束

各ページ下にも  
町のみんなから  
ひとこと！





平成28年度当初予算 一般会計90億 5500万円

# 選択と集中 !!

議会はここに注目

平成28年度は、第5次総合振興計画をもとに、地方創生に係る小川町版総合戦略をはじめ、都市計画マスタープラン・地域公共交通網形成計画等の重要な計画がスタートする大事な年です。一方で、超がつく少子高齢社会を背景に、例年になく厳しい予算編成となりました。非拡大・非成長の中で、何を「選択」し、どのように「集中」したのか。ここでは、当初予算の重点事業 ①地方創生の推進 ②安全・安心なくらしから、「地方創生」の項目をピックアップ。議会が指摘・注目した事業をお知らせします。

## 安全・安心なくらし

※関連質疑は次ページから

- ・衛星系防災行政無線の再整備
- ・指定避難所に備蓄する物資の購入
- ・町立保育園に防災用食料品を備蓄
- ・パトリアの非常用蓄電池を交換
- ・橋梁の点検・耐震化
- ・道路照明灯の点検
- ・ため池の耐震点検ほか



## 結婚・出産・子育ての支援

- ・小学校就学支援助成金
- ・第3子以降の小中学生の給食費無償化
- ・多子世帯保育料軽減事業費
- ・子育て支援アプリで情報を配信
- ・民間保育所の増築費用を補助
- ・子育て世帯に電動自転車の貸与
- ・住民税相当額の奨学金返済額を免除ほか



## 雇用の創出

- ・企業誘致の推進
- ・小川和紙の生業支援
- ・小川町元気な農業応援ほか



## 人口誘導・定住促進

- ・移住サポートセンターの設置
- ・お見合い大作戦ほか



## 地方創生

### まちづくり・地域活性化

- ・ユネスコ和紙ブランド推進連携事業
- ・健康長寿ウォーキング
- ・いきいきタクシー券の配付
- ・地域公共交通活性化協議会の負担金
- ・比企地域人の流れ創生事業ほか



Heisei 28th Initial budget

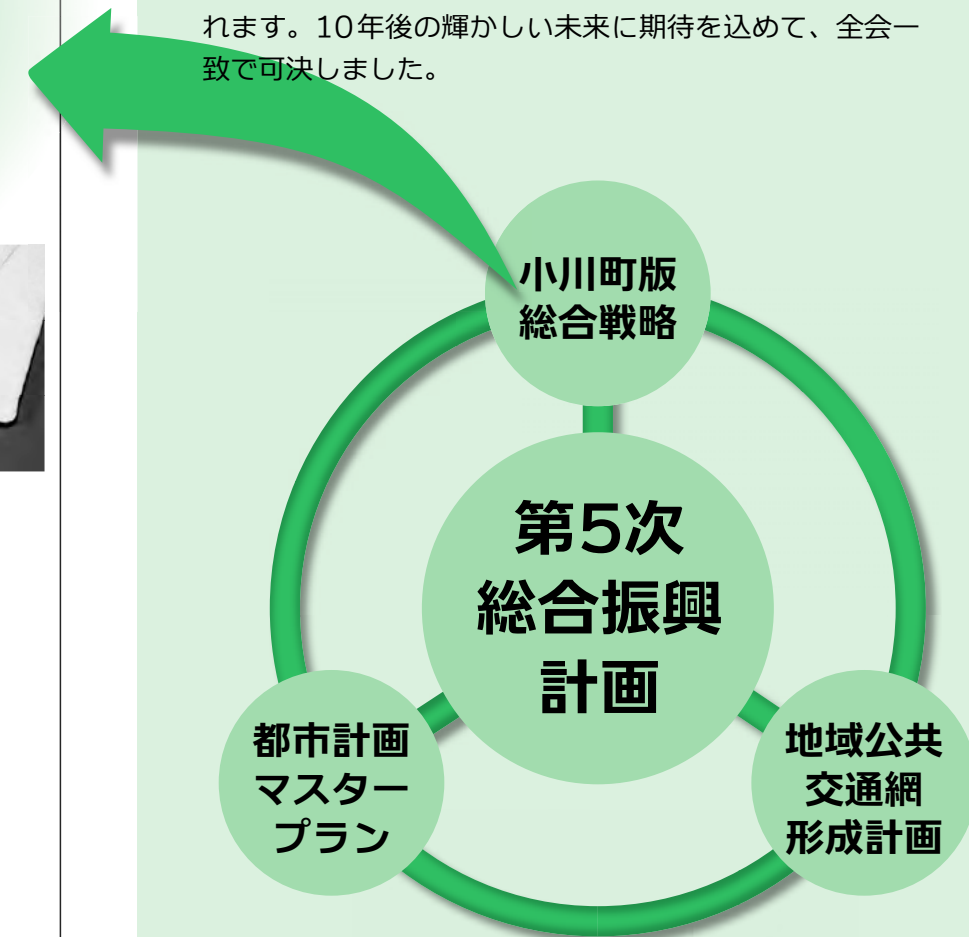
## 第5次総合振興計画 基本構想 決定!

将来像

### 自然の恵みと文化を未来につなぐ人が輝くまちおがわ



去る2月16日に開催された第1回臨時会において、今後10カ年のまちづくりの指針となる第5次総合振興計画の基本構想を決定しました。最上位に位置づけられる総合振興計画に基づき、基本構想を具現化するための前後期各5カ年からなる基本計画や各分野の実施計画が策定されます。10年後の輝かしい未来に期待を込めて、全会一致で可決しました。



入し、未就学児のいる家庭に有料で貸し出します。事故等の対応については補正予算で保険加入を予定しています。

**雇用の創出**

**Q** 機構改革を経て、にぎわい創出課内に企業支援に特化したグループができる。雇用の創出という観点では、さらなる企業誘致に対する取り組みを期待するところだが。

**A** 新たに旅費等を計上し、今までは受け身だった姿勢・体制から、できる限り企業を訪問する形で、現状と情報の把握に努めます。

**人口誘導・定住促進**

**AQ** 移住サポートセンター事業とは、「空き家や空き店舗の対策」と「定住を促進する」両方の観点から進める事業で、事業者はプロポーザル方式<sup>（※）</sup>にて公募中です。センターは築市おがわ内に設置します。

**まちづくり・地域活性化**

**Q** 和紙のブランド化を計画しているようだが。

**A** 関係者と協力して商品開発に挑みます。また、島根県浜田市・岐阜県美濃市と和紙サミットを計画しており、平成29年度に当町での開催（東秩父村との合同）を調整中です。

### 解説 プロポーザル方式 1

業務の委託先（業者）を選定するときに、企画を提案してもらい、その中から優れた提案をした者を選定する方式。



「ICT」という言葉を聞いたことがありますか？  
Information and Communication Technology（インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジー）の略で、一般的には「情報通信技術」と訳されます。町の平成28年度予算に計上された500万円は、中学校へのタブレットPC導入や校内LANの整備などに使われる予定です。皆さん、ご期待ください！



## 第3子以降の保育料無償化 「ママもひと安心」



### 子育て・教育

**Q** 第3子以降の保育料の無償化は。

**A** 多子世帯における保護者の経済的な負担の軽減と少子化の改善を図るため、3人以上の子どもを養育している家庭で、第3子以降0・1・2歳のお子さんの保育料を無償とします。

**Q** 奨学金制度の拡充が図られるが、6年制になった薬科大学への対応は。

**A** 対応していきたいと考えます。

**QA** 小中再編に係る研究会及び検討委員会の内容と、開催回数予定は。

**A** 研究会は、全7回を予定し、学識者・経験者等に再編を行なうことに関するメリット・デ

応するものを検討しています。

### 医療・介護

**Q** 地域包括ケアシステム③の構築には、地域で高齢者を見守り支え合う体制・仕組みづくりが急務である。今後の取り組みは。

**A** 地域で見守るという観点から考えると、あまり大きい規模

ではなく、なるべく小さいサロンの活動がよいと考えています。公民館事業等の各種教室を卒業された方々が独自にサークルをつくって活動しているような事例もあるので、連携等できれば、地域でお互いに支え合う仕組みにつながるのではないかと考えています。

**Q** 医療と介護の連携に必要な

# 議員が 質した 平成28年度 当初予算 199 のこと

Heisei 28th Initial budget Question

今回の3月定例会で、もっとも審議に時間をかけたのが、新年度予算のこと。議員が予算書をチェックして行なった質疑はなんと199！

残念ながら紙面の都合ですべて載せられないのですが、ピックアップして25項目をお知らせします。

すべての項目はインターネットからご覧いただけます。「小川町議会 会議録」で検索してみてください。  
※今定例会の会議録は5月末ごろから見られます。

これが  
予算書



**Q** いきいき子育てサポート事業とは。

**A** スマートフォン向けに、子育てアプリを展開します。まずは、予防接種に対応したものを進め、子育てに役立つものを目指します。

**Q** 中学校のコンピュータ室にタブレットPC②が導入されるが。

**A** 3校に40台を導入する予定です。今までは一方だったコンピュータ学習から、双方向へと変える情報交換が期待されています。また、キーボードに対

率と今後の普及方法は。

**A** 県内町村平均は58・7%で、町の普及率は57・7%です。今後の普及率の向上に向け、新たにジェネリック医薬品利用希望カードやシールを配布し対応します。

サービスとして、定期巡回・随時対応サービスへの取り組みは。

**A** 現在、当町にない定期巡回・随時対応サービス等の事業は、今後検討する必要性を認識しています。

**Q** ジェネリック医薬品の普及

## 訓練も備蓄品も いざという時の備えです



### 安全・安心

**Q** 消防団第2分団第4部の旧詰所の解体に合わせて、救助や避難等の訓練を実施することはできないか。

**A** 解体中の建物を活用して、瓦れきからの救出訓練等の実施を消防署へ提案します。

**QA** 災害用資機材の購入とは。緊急避難場所指定している各所の充実を図ります。また現在、高谷地内の防災倉庫に集中している備蓄品の分散を考えています。

**Q** ため池の耐震点検の計画は。

**A** 平成27年度は16カ所を予定していましたが、国の方針で、補助金が得られず中止となりました。平成28年度は9カ所のみ耐震点検を行ない、必要に応じて改修します。

**Q** 交通安全対策事業において、子どもたちの安全と、高齢者が加害者・被害者にならないような対策を進めなければいけないのでは。

**A** 関係各課が通学路の対策を進めています。また、高齢者への啓発等は各地区の老人会等の団体を通じて行なっています。

Mini Column  
オガワマチのこと  
ギカイのこと  
一緒に見よう、考えよう  
「小川のどこが好き？」  
Part.1

役場前広場の池で泳ぐおさかな！！



(A・Tちゃん・2歳(代弁者：母))

仙元山見晴らしの丘公園・展望台から望む夜景



(A・Tさん・32歳)



# 50人×6カ月 歩いて歩いて健康に



## 健康・福祉

**Q** 町独自の健康長寿ウォーキング事業とは。

**A** 50人を募集し、6カ月間実施します。血液検査など健康診断時の結果を使用して検証を行ない、今後のウォーキング事業に生かします。健康長寿につなげたいと考えます。

**Q** 人間ドック、特定検診の充実。

**A** 人間ドックは、前年度と比べて70万円増額し、定員を35人増やします。また、期間を設けて郵送での申し込みとし、定員を超えた場合は抽選とします。特定検診は、定員を100人増やします。

## 18歳からの選挙権

**Q** 選挙権の年齢引き下げを受けて、新たに加わる有権者に特化した啓蒙啓発は。

**A** 一案として、選挙権を得た時期に郵送でその旨を通知し、自覚を促していきたいと考えています。また、主権者教育等を進めていく必要があると考えます。

## ふるさと納税

**Q** ふるさと納税に係る事務委託料が示されたが詳細は。また全国的に見ると、当町の寄附額はまだまだ少ないと感じています。委託するタイミングとしては適当か。

**A** ポータルサイト4の使用料・公金決済に係る初期費用・寄附金額の10%相当の業務委託料・1件当たり4000〜5000円相当の返礼品代等を見込みました。また、今までは職員がいろいろと工夫をして取り組んできましたが、なかなか成果として難しいので、専門業者にお願いすることにしました。今

11月29日（日）に行なわれた小川町健康長寿ウォーキングマップ完成記念イベントには約50人の方が参加。19コースのうちの1つ、「万葉の歌と八幡台史跡めぐりコース」約4.5kmを歩きました。ウォーキングマップは役場（健康福祉課・にぎわい創出課・生涯学習課）、パトリアおがわをはじめ、公共施設に置いてあります。さあ！ みんなで歩きましょう！



後の歳入増につながるものと考えます。

## まちづくり・暮らし

**Q** 総合戦略推進補助金の見込みは。

**A** 住民との協働や町全体で戦略の達成を図っていくといった観点から創設した補助金制度で、上限25万円4団体の活動を支援

します。戦略と照らし合わせて、実施計画や事業内容を総合的に判断し、交付します。今後、関連するNPO団体等にも制度の紹介をしていきます。

**Q** 新たな男女共同参画推進プランの策定を控え、委員の募集・選考はどのように行なわれたのか。また、会議の開催を平日の夜や土・日にするのは考えな

いのか。

**A** 関係する団体に選出を依頼するとともに、公募も行ないました。開催日に関しては、今後検討します。

**Q** 比企地域人の流れ創生事業（お見合い・雇用の創出・定住促進等）を担うこととなる、比企地域元氣アップ実行委員会の役割等は。

**A** 今回の創生事業に対しては、実行委員会を構成する9自治体5で協議し、方向性を示したところです。国の補助金を得ながら、各100万円ずつ拠出する中で実施していきます。スウィーツまつりやサイクリング等の既存のイベントも実施する予定なので、負担は増えると考えていますが、川越比企地域振

興センターの指導や助言をいただきながら進めていきます。

**A** 共助社会構築のために社会福祉協議会に事業を委託し、人件費等の補助をしていきます。

## 道路・水道 インフラ整備も着実に



### 町道228号線

**Q** 平成27年度内に完成するとされていたが、進捗状況は。

**A** 計画当初より3年ほどおくられていますが、寄居町の計画とともに平成28年度で完成する予定です。

### 上下水道

**Q** 水道水をペットボトルに詰めて、販売や災害時の備蓄としてはどうか。

**A** 近隣を調査したところ、販売はコストがかかり採算は困難と判断します。災害対策用備品としても、賞味期限の面で難しいと思われます。

**AQ** 今後の下水道整備は、5年間の計画の中で、まずは効率的に人口密集地域周辺を整備していく予定です。

### 駅北口整備

**Q** 関係機関との協議は進んでいるか。

**A** 駅北口整備に伴う駅舎及び自由通路の概略設計の予算を計上しました。一歩一歩ですが、東武鉄道・JR・小川高校と協議を進めています。

平成28年度の地方創生関連事業のひとつ「比企地域 人の流れ創生事業」。これは比企郡の市町村が広域で連携して人の流れを呼び込み、定住促進を目指すもの。写真は3月19日（土）、高坂サービスエリアで行なわれた比企地域元氣アップ実行委員会によるイベント「比企に恋」の様子。



（Y・Sくん・4歳）

伊能忠敬の地図に『横田』の地名があるんだけど、この辺の田畑山川の景色が好き



（S・Tさん・51歳）

国道254号を走り、嵐山から水坂を越えると、見えてくる山々に囲まれた小川の街並みが温かく好きです。



（M・Aさん・70歳）

### Mini Column Part.1 小川のどこが好き？

✓解説 9自治体5  
東松山市・滑川町・嵐山町・小川町・川島町・吉見町・鳩山町・ときがわ町・東秩父村

✓解説 ポータルサイト4  
ウェブ上のさまざまなサービスや情報を集約して、簡単にアクセスできるようにまとめたウェブ利用の起点となるサイトのこと。ここでは、ふるさと納税に特化したサイトを指す。



審議した議案と議員の賛否をお知らせします



議案名	審議結果	笠原 武	井口 亮一	笠原 規弘	田中 照子	高瀬 勉	山口 勝士	高橋 さゆり	松本 修三	金子 美登	松葉 幸雄	大戸 久一	島崎 隆夫	柴崎 勝	宮澤 幹雄	戸口 勝	根岸 成美
第1回臨時会（2月16日）																	
専決処分の承認を求めることについて（税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定について）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第5次総合振興計画基本構想を定めることについて	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第1回定例会（2月29日～3月18日）																	
町道路線の認定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町道路線の廃止	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
行政不服審査会条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
行政不服審査法の規定による提出書類等の交付に係る費用負担に関する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の退職管理に関する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
消費生活センター条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
いじめ問題対策連絡協議会等条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
生涯学習推進計画策定会議条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般職の職員の給与に関する条例及び小川町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
事務手数料条例の一部を改正する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
介護保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び同組合の規約変更	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度一般会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度介護保険特別会計（保険事業勘定）補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度下水道事業特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成27年度水道事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度一般会計予算	可決	×	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度国民健康保険特別会計（事業勘定）予算	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度後期高齢者医療特別会計予算	可決	×	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度介護保険特別会計（保険事業勘定）予算	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度下水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度農業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成28年度水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小川中央陸橋耐震補強外2橋補修工事請負変更契約の締結	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会委員の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
農業委員会委員の任命	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長及び教育長の給与の特例に関する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
副町長の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※（○は賛成、×は反対、欠は欠席）議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します

平成27年度補正予算に関する質疑

Q 働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業において、検診委託料が大幅減となっているが、理由は。

A 対象者にクーポン券を配布し実施していますが、なかなか理解しづらい制度になっています。また、平成27年度は国の指導で、それぞれに加入されている健康保険組合の検診を優先し、加入されていない方はクーポン券の利用をいただくといった、より複雑な案内になってしまいました。

Q 自治体情報セキュリティ強化対策事業とは。また、マイナンバー制度の運用が始まり、情報漏えいへの心配が懸念されているが、担保されるものか。

A マイナンバー制度の運用開始に伴って、町が把握している税の情報や人事給与、文書管理等々の業務処理において、現在は1つのサーバー<sup>6</sup>で管理しているものを分離し、リスク回避を行ないます。また、インターネット回線との分離も徹底し、情報の漏えい防止に努めます。

Q 有害鳥獣（イノシシ・ニホンジカ等）の実態と対策の詳細は。

A 今回の補正額40万7000円は、61頭分の個体分析に要する経費です。町も所属している有害鳥獣対策協議会において、箱わたの購入や仕掛け、状況によつては銃での捕獲等、対応しています。近隣町村と連携して取り組んでいます。



当町全域の山間部を中心に、イノシシ等の野生動物による農作物への被害が発生しています。町では、被害防止を目的として箱わた等による捕獲をしており、平成27年4月から平成28年3月までの捕獲数は44頭です。写真左：田んぼに出没したイノシシ（飯田）。写真右：箱わたで捕獲されたイノシシ。

条例その他に関する質疑

いじめ問題対策

Q 小川町いじめ問題対策連絡協議会等条例制定を受けて、どのような活動がされていくのか。

A いじめ問題対策連絡協議会・調査対策委員会が組織され、いじめの未然防止や早期発見、

早期対策を追求していきます。町長の委嘱による再調査委員会も生まれ、これはいわゆる隠ぺい行為を防ぐ機関としての位置づけです。また、議事録も残していきます。

人が輝くまち

Q 新たな生涯学習推進計画の策定は、まちづくりの方向性を示す上で大変重要である。どのような視点でつくられるのか。

A 旧計画を振り返り、町民協議会からいただいた3つの提言①歴史・産業について学び場所の提供 ②インターネット等による情報手段の活用 ③社会の

変化に対応した学習情報の提供や相談体制の充実を生かします。そして、町民が生涯学習をすることで輝き、人が輝くことを地域が輝き、そして町が輝くことを実行に移していきます。今後は、自主的な学習活動を支援し、その成果が生活や地域に還元され、まちづくりに生かされるような計画を予定しています。

解説 サーバー<sup>6</sup>

ネットワーク上から、他のコンピュータに対しデータなどを提供する機器。またはそのプログラム。



一般質問とは、町の施策等について、議員が町に考えや意見を求めるものです。議会だよりでは、このやりとりを要約して報告します。



危機管理のアンテナは、もっと高く柔軟に

高瀬 勉が問う

## 日の出橋周辺の 水害対策を

過去、日の出橋周辺で発生した水害等の被害は。

**AQ** 建設課長 床下・床上浸水をはじめ、槻川浄水場下流右岸で約70メートルにわたる自然護岸の崩落や日の出橋下流右岸で石積み護岸の崩落がありました。崩壊した箇所は、管理者である埼玉県で災害復旧を行なっています。

**AQ** 当該箇所や地域が抱える課題に的確な対策を講じているか。

**AQ** 建設課長 町としては、河川の増水時巡視観測箇所として日の出橋を位

置づけています。適切に維持管理をしていただけるよう、引き続き県へ要望をしています。

**AQ** 日の出橋下流の陸地化した堆積土砂に対する見解は。

**A** 建設課長 平成23年10月に行なわれた水辺再生100プラン事業の竣工披露式に際して浚渫<sup>しゅんせつ</sup>されて以来、土砂の搬出は行なわれていません。現在も土砂の流入は続いています。梅雨の長雨や台風等で、基準以上に水位が超えた場合に柵本堰の転倒・巻き上げゲートが開き、増水した雨水とともに土砂も放出されていると考えます。

その他の質問

・介護者に対する支援の充実を  
・子ども議会の開催に向けて



早期の搬出が望まれる陸地化した堆積土砂。



町民がいる限り町民の想いは絶対だ！

戸口 勝が問う

## 町民総活躍計画 の策定を

**Q** 町民力向上に向け、平成28年度策定予定の新たな計画はあるか。また、役場力の英知を結集させ、知恵を出し合う町長直轄の政策部門プロジェクトを立ち上げるべきではないか。

**A** 政策推進課長 町民皆さんの活躍は欠かせませんが、それぞれの立場や場面で活躍していただくことが大切だと考えます。また、職員提案等を募り、政策課題の検討や解決のための取り組みは重要ですが、必要に応じて活用したいと思っています。

## 人材育成方法の目標は

**AQ** 役場組織を尊重する人材育成が町民のためになるのでは。

**A** 総務課長 イエスマンではなく、周りに流されることがなく自分の想いを伝えられる職員を育てることが、個性を尊重した人材育成で町民のためになります。

## どうなる駅北口の開設は

**Q** 駅北側整備のための2400万円の測量調査費に南側の調査も入っているのか。予算が計上されると、「いつ完成なのか」と思ってしまうが、どれほどの月日を私たち町民は待つことになるのか。

**A** 都市政策課長 南側の調査は、入っています。完成は未定です。



新たな整備で、安全安心が待たれる小川町の玄関でもある駅南口。



町の事業をしてくれている業者さんを大切に

笠原 武が問う

## 町事業の入札は 一般競争入札に

**Q** 町長は町の事業を請け負っている業者の一部がつくっている「土木研究会」の新年会に招待され席をとみにしているが、そのような行為をどう思うか。

**A** 町長 他の団体でも同じように話があれば出席するよう心がけています。近隣の自治体では、一般競争入札が増えている。当町でも特別なもの以外は、一般競争入札にすべきだと思うが。

**A** 政策推進課長 契約の性質、内容等によっては指名入札による方式も加えます。案件ごとの契約方式を検討して、

今後も適切に運用していきます。

## 当町を全国に発信する取り組みを

**Q** 当町の豊富な地質を生かした地質博物館を、今空いている施設を利用して開設を。

**A** 生涯学習課長 町には膨大な資料が保存・保管されています。それは大きな課題です。総合的な施策の中で取り組んでいきたいと考えています。

**Q** 当町にゆかりのある仙覚律師や俳人金子兜太氏にちなんで、全国から短歌や俳句を募集し、当町を発信しては。

**A** 生涯学習課長 仙覚律師や金子兜太氏については町の誇りですが、短歌・俳句の全国募集の事業は困難であると考えます。



暑い日も寒い日も、苦労が絶えないインフラ工事。

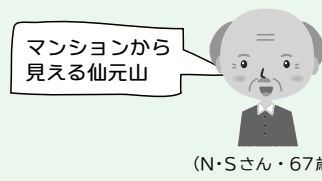
### 解説 しゅんせつ 7

港湾・河川・運河などの底面をさらって土砂などを取り去る土木工事のこと。



若葉が映える山々が好き

(C・Oさん・49歳)



マンションから見える仙元山

(N・Sさん・67歳)

### Mini Column Part.1 小川のどこが好き？





山口勝士が問う

## 小川町でも始まる創生計画は

**Q** いよいよ全国の市町村が「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、課題解決に臨んでいく。当町の基本的な課題は何か。

**A** 政策推進課長 創生総合戦略は長期的な人口展望を踏まえながら、今後5年間の施策の基本的な方向や取り組みをまとめたものです。当町においても、町のにぎわいの低下や税収の減少などの要因でもある、人口減少・転出超過の課題を解決するため、目指すべき方向は、「住み続けたい・戻りたい・住んでみたい」と思える受け皿づくりです。



創生事業の推進と進捗管理を担う地方創生グループ。

**A** 政策推進課長 いよいよそれぞれの取り組みを実行する段階に入ります。PDCAサイクル⑧の考え方、重要業績評価の設定などにより、事業効果の把握や検討をまちづくりに反映させます。産・官・学・金・労・言⑨からなる「創生総合戦略推進会議」の意見や評価もしていきます。

**Q** 施策の推進・修正・評価は。

また4つの基本目標として、「人口誘導・定住促進」「しごとづくり」「結婚・出産・子育て」「魅力・活力、安全・安心」のもとに、まちづくりを具体的に推進し、当町の魅力を発信していきます。



高橋さゆりが問う

## 学校教育に専門職の増員を

**Q** 発達障害の児童・生徒が増えている。専門職の増員は。また、学校全体で取り組む体制は。

**A** 学校教育課長 対応策として、発達障害について教職員の理解・指導技術の向上が挙げられます。小学校においては、学校生活サポート事業を学校の実態に応じて活用していきます。中学校には、新規事業として、担当教員とともに、生徒への指導・支援に当たる職員を採用し、配置します。教職員一丸となって、しっかりと取り組みます。



旧生活あんしん室に引っ越してきた政策推進課の一部。

**A** 政策推進課長 政策推進課の一部を配置します。事務の効率化と住民サービスの一層の向上を図ります。

## 住民サービスの向上を

**Q** ICT（情報通信技術）が進んでいるが、学校教育現場ではどう進めているのか。

**A** 学校教育課長 平成28年度は中学校において、より広範な学習活動の展開が可能となるタブレットPC（P4）の解説を参照の導入を予算に計上しました。



柴崎まさるが問う

## 町道228号線完成後の周辺整備は

**Q** ①町道228号線工事完了後、工事による残地周辺を沿道サービスゾーンに指定する考えは ②町道228号線工事に伴う生活道路の破損箇所の修復は ③自然環境保護に対する影響は。

**A** 建設課長 ①立地基準に合えば可能性があります ②道路改良事業完了後、現地調査を行ない、修繕箇所を把握し修繕工事を行ないたいと考えます ③本事業による影響は少ないものと認識しています。

## 防災無線の利用拡大を

**Q** 子どもたちの安全安心のため、防災無線を使用して地域住民への周知や、児童の下校時の見守りについての放送の考えは。

**A** 総務課長 防災無線は、災害時以外での使用の考えはありません。

## 旧上野台中学校の利用は

**Q** 旧上野台中学校は廃校以来5年を経過しているが、施設の利用方法について具体的な方策ができていますか。

**A** 政策推進課長 東小川自治会からは、長期的には特別養護老人ホーム等、高齢者の福祉施設の要望がありました。現在民間事業者等との連携により、福祉施設等を整備することができないか検討しています。



利用拡大を望む防災無線と完成間近の町道228号線。

✓解説 産・官・学・金・労・言⑨  
産（産業界）官（行政機関）学（教育機関）  
金（金融機関）労（労働団体）言（メディア）

✓解説 PDCAサイクル⑧  
Plan（計画）→ Do（実行）→ Check（評価）→ Act（改善）  
の4段階を繰り返すことによって、事業活動における生産管理や品質管理などの管理業務を円滑に進め、継続して改善していく手法のひとつ。

水坂から見た小川町が好き  
(A・Tさん・48歳)

スカイツリーも見える四津山  
(S・Kさん・55歳)

Mini Column Part.1  
小川のどこが好き？





小川の自然・文化、  
空き家・空き店舗も  
地域の大切な資源です

田中照子が問う

## 町創生を見据えたまちづくりを

**Q** 明治から大正にかけて当町は商都として栄え、その商取引は和紙や絹織物などを中心に県内で3位になるほどだった。今もその名残が町の随所にある。町の文化遺産、空き家・空き店舗を地域資源としてのまちづくりについて、①国の登録有形文化財と現在指定されている建築物は②和紙体験学習センターの今後は。また登録有形文化財に指定した場合のメリットは③空き家・空き店舗等の対策は。

**A** 生涯学習課長ほか ①登録有形文化財は、国の重要文化財の制度よりも



昭和初期、茶の湯を楽しむために建てられた平屋。

柔軟かく、社会的評価を受けることなく消滅の危機にさらされている建造物を後世に継承していくための制度です。現在は二葉本店及び六六亭が指定されています。

②和紙体験学習センターは、現在の形態で保存活用と登録有形文化財への指定も検討しています。登録した場合のメリットは、建物を活用した地域活性化事業に対し、経費の2分の1が補助されます。

③固定資産税納税通知書に、建物の適正管理に関するお願い、空き家バンク<sup>11</sup>のご案内や相談窓口を周知するチラシの同封を検討しています。空き家は現在、おおむね800戸です。また、移住サポートセンター事業を計画中です。

その他の質問

・政治(町政)を考える主権者教育の充実を



CLTで地域産業を元気にしたいね

井口亮一が問う

## CLT関連事業の誘致は

**Q** 当町及び周辺での林業、木材産業における課題は、成熟した森林資源に対して、減少傾向にある木材需要を拡大していくこととあわせて、製材用の良質材から木質バイオマス<sup>10</sup>用の低質材まで余すことなく活用していくことである。

こうした中で、国はCLT普及による木材需要の創出を「日本再興戦略」や「地方創生総合戦略」に位置づけながら、「CLT普及に向けたロードマップ」を公表して取り組み、方向を明示した。町はこのチャンスにどう取り組んでいくのか。



CLT集成材工場の誘致で余すことなく活用ができる森林資源。

**A** 産業観光課長 町は、地場産の木材等を使用した個人住宅のリフォームの助成を開始し、木材利用の拡大を図りながら、県の対応などに注視しています。

**Q** 県の支援を受けながら、CLT<sup>12</sup>関連事業の誘致はできないか。

**A** 産業観光課長 県は平成28年から始まる「農林業、農山村振興ビジョン」でCLTなどの活用を検討すると伺っています。

**Q** 県議会での一般質問で、CLT関連企業の誘致について「事業主体を含め、引き続き議論をしたい」と答弁されたと聞いているが。

**A** 産業観光課長 そのことについては承知していません。



決断と実行が求められていますよ。さあ、一步を踏み出そう！

島崎隆夫が問う

## 旧上野台中学校の利用計画は

**Q** ①民間企業による施設 ②生涯学習施設 ③教育施設 ④福祉施設は建設可能か。また、今後の展開を総合的に判断して複数案を同時に提案する等の方法を模索するべきでは。そして、何よりも説明に臨む際の執行部の強い思いが必要ではないか。

**A** 政策推進課長 ①②③④は、限定的なものもありますが、可能です。現在、東小川自治会からの要望で特別養護老人ホーム等を検討しています。町民の意思も尊重しつつ進めていきます。

町民の安全を守るための努力を



決断と実行力で利活用してほしい旧上野台中学校。

**Q** ①交通ルールを守るための啓発をどのように考えるのか。また、交通量の増加が激しいので、安全通行帯を増やすべきでは ②防犯と犯罪抑止の観点から、町内でのカメラ設置を積極的に推奨しては。

**A** 総務課長ほか ①『広報おがわ』にて、啓発記事を掲載しています。また安全通行帯は、交通量を考えて検討していきます ②公共的な場所から設置を進めます。

職員の資質向上を

**Q** 接遇の大切さを感じるが、十分な研修はできているか。

**A** 総務課長 研修を受けた者が講師になり、繰り返すことで身につけていると思います。

✓解説 CLT(Cross Laminated Timber)<sup>12</sup>  
ひき板を並べた層を、板の方向が層ごとに直交するように重ねて接着した大判のパネルのこと。

✓解説 空き家バンク<sup>11</sup>  
空き家物件情報を、地方公共団体のホームページなどで提供する仕組み。主に、定住促進のために空き家を紹介する制度。

✓解説 木質バイオマス<sup>10</sup>  
バイオマスとは「再生可能な生物由来の有機性資源(化石燃料は除く)」のこと。木材からなるものが「木質バイオマス」で、樹木の伐採や造材で発生した枝や葉、製材工場などから発生する樹皮、住宅の解体材や街路樹の剪定枝などの種類があります。



地域住民のために、とにかく動こうよ

おおとひさかず  
大戸久一が問う

## 旧上野台中学校の有効活用を

**Q** 閉校後5年経過で建物の劣化は進み、維持管理費もかなり支出されている。東小川自治会との協議をしっかりと行ない、地域や町の活性化のためにも、敷地の用途地域変更を行ない、体育館の利用も含め多目的用途活用を1日も早く図るべきと考えるが。

**A** 政策推進課長 敷地の一部売却も含め、民間事業者と連携し地元住民の要望を踏まえ、高齢者福祉施設等の整備を検討中です。東小川地区住民との意見が一致すれば、用途地域変更もあり得ます。有効な活用方法については、町長の指示も踏

まえ、まずは政策推進課内で協議します。

## 町の活性化、定住促進策は

**Q** 空洞化が進んでいる駅周辺市街地対策として、駅から2キロメートル圏内の市街化調整区域を町の活性化、定住促進策として誰もが住宅建築可能な都市計画法34条11号地域に指定するべきでは。

**A** 都市政策課長 地価の安い34条11号地域に土地を求める人が増え、市街化区域内の空洞化や空き家の増加等が考えられるので、今後調査研究していきます。

**Q** 環状1号線、国道254号バイパスから分岐の一般県道整備は県の事業だが、用地買収等に町も積極的に協力し、かわつていくべきでは。

**A** 建設課長 都市政策課と協議していきます。



有効活用を望む旧上野台中学校。

## 一部事務組合議会 って何ですか？



複数の自治体が、行政サービスの一部を共同で行うことを目的として設置する組織のことを「一部事務組合」といいます。

比企管内では、ごみ処理や消防・救急、火葬場の運営等を行なうために、3つの一部事務組合議会を設置しています。参加している自治体からはそれぞれ議員を選出し、定例会等を開催して審議していますので、その内容をお知らせします。

## 可燃ごみ処理

## 予算は昨年度の2倍

### 埼玉中部資源循環組合議会

平成28年2月18日に第1回定例会が開催されました。平成27年度一般会計補正予算、平成28年度一般会計予算（3億6400万円）など11議案を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。新年度予算は前年度比で2倍の額となりました。増額の主な理由は、①新施設の基本設計の策定（5000万円）②環境影響評価（1億4000万円）に係る業務委託料です。新たに加入した川島町を含めた全9自治体による組合として、ごみ焼却施設の建設に向けて動き始めました。

## 消防・救急・斎場の管理運営・介護・障害審査会

## 斎場が改築されます

### 比企広域市町村圏組合議会

平成28年2月15日に第1回定例会が開催されました。平成27年度一般会計及び各特別会計補正予算、平成28年度一般会計予算（7600万円）及び各特別会計予算（33億6500万円）など21議案を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。特別会計予算のほとんどは、消防特別会計（31億4700万円）です。なお、平成31年度の供用開始に向けて、東松山斎場の改築事業が進みます。

## ごみ処理・し尿処理

## 修繕工事の基金積み立て

### 小川地区衛生組合議会

平成28年2月19日に第1回定例会が開催されました。平成27年度一般会計補正予算、平成28年度一般会計予算（13億4125万円）など4議案を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。補正予算では、嵐山町志賀にある池ノ入環境センターし尿処理施設の長寿命化修繕工事のために、約1億5000万円を基金に積み立てました。

## 私の たからもの



川井愛梨さん（増尾）  
Airi Kawai

私が今一生懸命になっていることは育児です。私には1歳3カ月の息子がいます。息子の成長には日々驚かされます。昨日までできなかったことが翌日にはできたり、いろんな表情を見せてくれます。

育児は楽しいことばかりではありません。つらいこと、怒ること、時には投げ出したくなることもあります。それでも私が前向きに育児ができるのは、周りの人たちのおかげです。家族や友人、勤務先の方々、私に関わる人たちのおかげで育児に前向きになれる。

育児をしてほめられることなんてありません。でも子どもが大きくなって、「ママがママでよかった」と言われたら、それは最高のほめ言葉なんじゃないかなと思います。それがいつかはわかりませんが、私が息子にそう思ってもらえるように、育児をこれからも前向きに楽しくやっていこうと思います。

わたしの  
ひまわり

小川町の石造物調査にボランティアとして参加させていただいたことがあります。

何も知らない私でしたが、町の学芸員の方や調査員の先生方のご指導のもと、調査は寒い時期に行なわれて、諸神・諸仏から記念碑、社寺の奉納石造物まで墓碑を除く悉皆調査でした。福寿草や紅梅の咲く里山や深い落葉を踏み分けて、普段の生活ではめったに行かない山の中へも行きますので、小川町の美しい自然や人々の温かさに触れることになり、うれしいことでした。

それだけではなく石神や石仏を建立した人々の思いに心をはせてみたり、さまざまな碑文を読み、書きとめてゆく中で、昔の小川町の方々にも出会えたように感じました。何とすばらしい方々が多勢おられたことか……。そして今日の小川町がこうしてあるのだと改めて思えるのです。小川町に住んで33年になります。小川町大好きです。

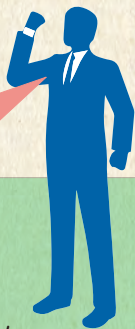


## 小川町大好き♪ 石造物調査の 思い出

古川瑛子さん（鞠負）  
Eiko Furukawa



## 議会だより 6つの約束



このコーナーは「議会をもっと身近に！」がモットーの町民皆さんとの交流の場。第1回は、議会だよりの大胆なりニューアルに踏み切った議会広報発行特別委員会から、皆さんへのメッセージです。

前号の編集後記でご案内した「驚きの展開」とは……  
「大胆かつ大幅な紙面のリニューアル」でした!!  
率直に、いかがでしたか?  
9月の改選を経てスタートした、新生・議会広報発行特別委員会。  
度重なる協議・検討の中で、右記の6点にこだわったリニューアルです。  
「挑戦」ではなく「冒険」です。  
忌憚のないご意見・ご感想をお近くの議員または議会事務局までお寄せください。

議会広報発行特別委員会  
委員長 高瀬 勉

### 読みやすい 文字

行間広めで読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用します



### やさしい 表現

難しい言葉はわかりやすく、専門用語には解説を付けます



### 見やすい 誌面

大きめの見出し文字、適度な余白などで見やすいレイアウトにします



### 親しみある デザイン

20代・30代の方にも手にとってもらえるデザインをめざします



### 皆さんの 声を大事に

町民の皆さんにご登場いただく場面を増やしていきます



### 色への配慮

多様な色覚を持つ方々にとって少しでも読みやすくなるよう、色の使い方にも配慮します



## 傍聴から はじめよう!!

どなたでも傍聴できます（事前連絡は不要です）  
役場3階にお越しください

次回定例会は  
**6月1日(水)~**  
開会は**10時**です



傍聴席の  
定員は  
40名

No.79  
おがわ  
No.79  
小川町議会だより  
平成28年3月定例会春号

発行責任者：小川町議会議長 根岸成美

編集：議会広報発行特別委員会

委員長 高瀬 勉 副委員長 田中照子

委員 戸口 勝・笠原 武・島崎隆夫・笠原規弘

### 編集後記

ご覧のとおり、今号からデザインを変えました。いかがでしょうか。6人の編集委員でいろいろ本気で考え、思い切って変えてみました。見慣れるまでは違和感があるかもしれませんが、そのうち親しみを持っていただけるのではないかと思います。▼議員が議案書をチェックして行なった質疑が何と261。その一部分しか載せられないのが本当に残念です。ゆっくり読んでみてください。どんなことでも結構です。ご意見をお寄せください。（笠原 武）

表紙に使用している画像は、小川和紙の「未晒紙」です。原料の楮を漂白や着色せず、従来の工法を忠実に守ってつくられています。

